

鹿兒島

縣

そのまゝ

そのまゝ

征東大元帥

新政大都督

西郷吉之助

西郷隆盛

貳 弐

桐野利秋

桐野利秋

征東大元帥  
新政大都督

藤原國幹

編者  
政有等  
新嘉坡  
金井徳兵衛

報以

信長有果徳の勢掃此  
瑞不ハ麻兒島城正門の外大下馬治不凡二十  
西小柵を治ひ廣く原野に兵隊を  
肌を別る手前を討私を授の仕事や等  
流の殺引をけりかく刀を掃く後の列の  
援報より同士の血を争ひ凡八人  
源兵を焼流火煙を新より西河の勢掃  
ハ先立て麻子崎を治りて北水後子合  
誠寺二月水曾水三好野河の表將近傍  
天満より南の雲を陣以○古より長を分  
いとも源山藤の誠寺○古より山藤より進  
古田連ノ屋敷の誠寺番物園より山藤  
左宮を著誠○古より誠寺番物園より進  
は破るる後より大軍大勝利の電報  
○古より誠寺番物の放りてを人との関  
誠寺を著たはるるの利を以て破るる  
景況の中誠寺の旗を揮ふ  
下必やあがらば出るものといふ○三月日  
に誠寺あり○古より誠寺番物園より進



鹿兒島県有のそのまゝ2号 文庫10-8061-2